



奈川の人口	
平成 30 年 11 月 1 日現在	
総世帯数	332 世帯
総人口	697 人
男	326 人
女	371 人

発行 奈川公民館  
 発行者 勝山裕康  
 編集者 公民館報編集委員会  
 印刷 (株) プラルト

# 第 59 回 奈川地区文化祭



大勢で楽しんだ歌声喫茶



豚さんありがとう

10月27日、28日の2日間奈川文化センター夢の森で第59回奈川地区文化祭が開催されました。  
 今回初めて行われた「歌声喫茶」は、お茶を飲みながら懐かしい曲を歌い、時間を忘れて楽しめました。  
 炭火でじっくり焼いた「豚の丸焼き」もふるまわれ、何とも言えない味わい…。  
 今年も出店が多数あり、天候にも恵まれ、賑やかな文化祭となりました。



館長 大熱演!



かわいい姉妹の舞踊

## 切り絵講座

9月24日、10月21日の両日講師に青木昭博先生をお迎えして、切り絵教室が行われました。

先生の素晴らしい作品に魅了されて、9名の参加者全員が真剣にカッターの刃を動かしていました。来年もぜひ続けたいという意欲的な意見も出て、楽しい講座になりました。

作品は第59回奈川地区文化祭で展示され、多くの方々に見ていただくことができました。



防災講座  
「砂防について学ぼう」

10月23日、「地域を守る砂防防災セミナー」がNPO 梓川流域を守る会、奈川公民館、安曇公民館、奈川地区福祉ひろばの共催で行われました。夢の森を6時半に出発、高瀬川で砂防についての説明を受け、実際の川を見学しました。

それから場所を移し、高瀬ダムに到着。見事な石積みと紅葉に圧倒されました。一行はさらに移動し、黒部ダムへ。破碎帯と呼ばれる水の湧き出す一帯を過ぎると富山県です。記録映画ではこの破碎帯にどれほどの苦労があったか、水の吹

き出すトンネルを全身ずぶ濡れになり、手掘りする人の姿が映っていました。自然豊かな長野県に暮らす私たち。適切な砂防がなされてこそ水の利用も可能になることを感じたセミナーでした。



放課後子ども教室の  
ハロウィン  
パーティー  
楽しいよ！

10月30日、文化センター夢の森にて、奈川小放課後子ども教室ハロウィンイベントが行われました。毎年恒例となつているイベントということもあってか、大勢の子も達に参加していました。思い思いの仮装に身を包んだ子ども達は、ポーズを決めて写真撮影に応じていました。「また来年もやりましょう」と約束した後の子ども達は、大満足といった表情でした。



最初は手遊び

9月12日、図書室でおはなし会を行いました。内容は語りと絵本の読み聞かせです。ちょっと怖い「ミアッカどん」はイギリスのおはなし。子どもがお母さんの言う事を聞かないと、ミアッカどんに連れ去られてしまいます。ミアッカどんは子どもをどうするのでしょうか？  
絵本「子そだてゆうれい」では、みんなの視線が絵本に集中しました。子どもの心を豊かにする絵本。これからも読み続けたいと思います。

第60回  
奈川地区ソフトボール大会  
結果  
★優勝…古宿  
準優勝…黒川渡・湯の原  
第3位…みよりA  
みよりB  
平成30年10月14日開催

野麦路



いつかこうなってしまう予感はしていた。いつの頃からかは忘れてしまったけれど、少しずつ、なんとなくいつもとは違う反応。時がたつにつれて、「なんとなく」が「やっぱり」という確信に変わった時、それがどんなに大切なことだったのか気付かされ、毎日が暗闇の中、手探りで過ごした。そして私は決心したのだ。自分の手で光を取り戻そうと。原因を探り、様々な角度から接触を試み、時には他人の手を借り、できる限りの事をやって、一度は再び光を取り戻したけれど、すぐにダメになってしまった。  
我が家のトイレ前のダウンライトが付かなくて困るという不向き。そして不便さに慣れてきたという事実が時間の経過を物語っている。そうなるかと電気屋さんに修理してもらおうか、このままだろうか、迷う今日この頃である。

(小川 江利)